

BEAMS JAPAN「大名古屋展 2023」を7月13日(木)より開催

今年は長く安定の世を築き上げた徳川家康をテーマに、名古屋・愛知の方々から愛されている
8の企業や団体、スポーツチームとコラボし地元の魅力を発信
名古屋グランパス「鯨の大祭典」と連動し、記念ユニフォームをデザイン

株式会社ビームス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：設楽洋）が日本の魅力を発信する BEAMS JAPAN（ビームス ジャパン）は、名古屋・愛知の方々に愛される8の企業や団体、スポーツチームとのコラボレーションプロジェクト「大名古屋展 2023」を、2023年7月13日（木）よりビームス ジャパン3店舗や、ビームス 名古屋で開催します。

※「大名古屋展 2023」ニュースページ：<https://www.beams.co.jp/news/3494/>



4回目となる今回は、地元の方々に愛される8の企業や団体、スポーツチームと共に、様々なコラボ企画や商品を通して、名古屋・愛知の魅力を発信します。また、三河の一大名から天下人となって江戸幕府を開き、約260年も続く平和をもたらした徳川家康の功績に注目し、家康のように多くの人から支持され、長く愛されるロングセラー商品の創出も狙います。

また、今年も引き続き名古屋グランパス主催イベント「鯨の大祭典」と連動し、記念ユニフォームをデザイン制作。「鯨の大祭典」の対象試合に選手が着用し、スタジアムにご来場いただいた皆さまにプレゼントする予定です。

■「大名古屋展 2023」開催概要

<コラボレーション内容>

下記に加え、7月に全商品を発表予定

●株式会社中日新聞社（共催）



ドアラ サコッシュ ¥4,620（税込）

「大名古屋展 2023」を記念してドアラのイラストを描きおこしました。中日新聞を熱心に読む姿のドアラは何に興味を示しているのでしょうか？ スタジアム観戦やちょっとしたお出かけにもご使用いただけるよう、最低限の貴重品が入り、日常で定番として使っていただけるサイズを意識しました。
©中日ドラゴンズ



ドアラ ピンバッヂ ¥1,980（税込）

サコッシュと同じイラストがピンバッジでも登場。自分のお気に入りのバッグやシャツなど、ドアラを身につけてよりお気に入りにしちゃいましょう！
©中日ドラゴンズ

●株式会社名古屋グランパスエイト



グランパスくんポーチ ¥4,180(税込)

「大名古屋展 2023」を記念してグランパスくんのイラストを描きおこしました。金鯱グランパスくん ver.かつ、今回の「大名古屋展」のテーマである家康公の兜を大切に抱えています。背面は名古屋グランパス、〈BEAMS JAPAN〉を連想させる赤色で、みているだけで元気が出そうなポーチです。
©N.G.E.

●愛知トヨタ(株式会社 AT グループ)



ドラグラトートバッグ ¥5,500(税込)

「大名古屋展 2023」を記念して中日ドラゴンズのドアラと、名古屋グランパスのグランパスくんが仲良くドライブしているシーンを描きおこしました。厚みのあるキャンバス生地を使用したオリジナルトートバッグは、マチと付属の板底があり、1泊2日の旅行や大切な荷物を持ち運ぶのにも適しています。
©中日ドラゴンズ/©N.G.E.

ドラグラ T シャツ ¥5,720(税込)

厚みのあるしっかりとした生地を使用した T シャツに、今回特別に描き下ろしたドライブイラストをプリント。

裾には〈BEAMS JAPAN〉のオリジナルピスネーム、首元のバックプリントにもドアラとグランパスくんが配置された、360 度可愛い T シャツです。メイド・イン・ジャパンで生地にもこだわり、肌あたりも優しく心地よい 1 着です。

©中日ドラゴンズ/©N.G.E.

ドラグラエアフレッシュナー ¥1,100(税込)

まさしくドライブに連れて行ってほしい 1 品。

今回の特別イラストを使用したエアフレッシュナーです。

車内やお部屋で吊るして爽やかな香りをお楽しみください。

(シトロネラのさわやかな香り)

©中日ドラゴンズ/©N.G.E.

●クロスプラス株式会社**BEAMS JAPAN 監修 KEEP GUARD premium line ¥2,750(税込)**

男性の多くが経験している尿漏れ。トイレの後にちょっと漏れて、ズボンに染みがついてしまう…そんなお悩みを、「メンテック」ならぬ「おじテック」と捉えてサポートする、アパレルメーカー CROSS PLUS の尿漏れ対策ボクサーパンツ“KEEP GUARD”。今回〈BEAMS JAPAN〉は“KEEP GUARD”の premium line のパッケージと商品コンセプトを監修しました。premium line は、ベーシックシリーズよりも更におしゃれさ、はき心地を追求。お好みのスタイルに合わせて選べる 4 種類の柄を新たに展開し、服とのトータルコーデで着用できます。生地は肌ざわりのなめらかなナイロン混素材ではき心地抜群。メッシュ部分の吸水生地で水分をキャッチする安心の吸水構造。防水布で水分を染み出しにくく設計し漏れから守ります。（目安吸水量 10 c c）

●ホシザキ株式会社**別注 ペンギンロゴ T シャツ ¥5,830(税込)**

ホシザキのシンボルマークを直径 26cm の大きさに前面に配したインパクトのある別注ペンギンロゴ T シャツです。1966 年に生まれたペンギンマークはいくつもの変化を経て 2016 年に現在のファイブスターペンギンマークとなりました。長く親しまれているシンボルマークを使用したスペシャルな T シャツです。

別注 ロゴステンレスボトル ¥4,950(税込)

ホシザキのロゴと〈BEAMS JAPAN〉のロゴが入ったステンレスボトル。真空断熱構造で保冷保温効果が高い“クリーンカンティーン”のステンレスボトルを使用しています。

マイボトルとしてオフィスやアウトドアシーンでぜひ使っていただきたいおすすめの1品です。

別注 ペンギングラス ¥2,970(税込)

ホシザキのペンギンマークを元に、イラストレーターの古谷充子さんに描き下ろしていただいた、アデリーペンギンと氷山のイラストを使用したグラス。冷たい氷や飲み物を入れると、ペンギンや文字の色が変わり、浮かび上がってくる楽しいグラスです。口

がすばまってカーブしたグラスは、ジュースやお茶はもちろん、お酒やワインなどの香りを楽しむ飲み物もおすすめです。

別注 ペンギン手ぬぐい ¥3,300(税込)

ホシザキのペンギンマークを元に、イラストレーターの古谷充子さんに描き下ろしていただいた、アデリーペンギンと氷山のイラストのてぬぐい。大阪で生産する〈Choras〉の手ぬぐい生地を使用。一般的な木綿の手ぬぐいと異なり、優れた速乾・吸放湿性が特徴です。

別注 水野智路 ペンギン練り込み小皿 ¥12,100(税込)

水野智路（ともろ）氏が作陶したオリジナルのペンギン小皿。水野氏は、インスタグラムのフォロワー数が17万人を超える瀬戸市の練り込み作家。昨年の「大名古屋展」でホシザキの熱烈なオファーにより実現したペンギン柄が、今年は爽やかなイエローカラーをベースに登場。練り込み技法ならではの模様の歪みを生かした、ペンギンのさまざまな表情が魅力です。

※販売方法は抽選となります。7月中旬頃に詳細発表いたします

別注 やわらか筒アイス ¥1,980(税込)

昨年のご好評アイテムが今年も登場。

保冷剤メーカー 三重化学工業の凍らせても硬くならない3次元構造の保冷剤にホシザキロゴと〈BEAMS JAPAN〉のロゴを入れた特別仕様。ホシザキのロゴカラーに合わせてブルーを別注。フィルムはやわらかい素材を使用し、凍らせても硬くならないため、体にやさしくフィットして、首すじや脇の下のクーリングにも使えます。

●株式会社物語コーポレーション(丸源ラーメン)

別注ラーメンどんぶり ¥2,090 (税込)

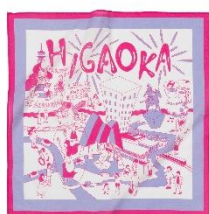


長寿や健康、円満をコンセプトにしたデザインのラーメンどんぶりを〈BEAMS JAPAN〉で監修。丸源ラーメンの看板商品「熟成醤油ラーメン肉そば」に使われている熟成醤油の原材料である「豆（まめ）」をどんぶり外側にデザイン。元来、丈夫・健康なさまを意味

する「まめ」を縁起物と捉え、「まめにコツコツ生きる」といった思いを込めました。本デザインのどんぶりは「大名古屋展」スタートとともに丸源ラーメンの一号店である三河安城店にて商品提供にも使用されます。

●名鉄都市開発株式会社

別注 "HIGAOKA" バンダナ ¥2,200(税込)



東岡崎には地元の人に親まれる「ひがおか」という愛称があります。このたび、製作されたバンダナは、いつも持ち歩いて街歩きをしてほしいというコンセプトの元、「ひがおか」の愛称をもっと広めるべく、「ひがおか」の夏の風物詩である花火や名所である桜城橋や岡崎城に加え、未来の「ひがおか」を想像し、未来型の乗り物や建物が溢れる楽しい街をイメージして描き下ろされました。

キーカラーには東岡崎の観光名所に育つ桜や藤をイメージし、ピンクや紫を使用しました。

●徳川美術館

別注 香り袋 ¥2,750 (税込)



徳川美術館ご協力のもと、同館所蔵の「きゃらあふら合(あわせ)」(=徳川家康公が自ら書き残した香りの調合レシピ)を名古屋の香メーカー〈春香堂〉にて再現した香り袋。家康公は香を好んでいたといい、膨大な香木コレクションを残していたそうです。袋部分は京都の〈鳥居株式会社〉に別注した徳川家を連想する紫の“葵の紋”の金欄生地を使用し、さらに徳川家の“成功”を想起する五角形に仕立てました。首からかけられる仕様で、家康公が調合し

ていたとされる香りを、現代で身に纏うことが叶います。

<参加企業・団体(計8社)>

- ・株式会社中日新聞社(共催)
- ・株式会社名古屋グランパスエイト
- ・愛知トヨタ(株式会社 AT グループ)
- ・クロスプラス株式会社
- ・ホシザキ株式会社
- ・株式会社物語コーポレーション(丸源ラーメン)

- ・名鉄都市開発株式会社
- ・徳川美術館（特別協力）

■実施期間・展開店舗

- ・ビームス 名古屋（名古屋ラシック 1階）
期間：2023年7月19日（水）～8月8日（火）予定
住所：愛知県名古屋市中区栄3-6-1 ラシック 1階
イベントスペース
TEL：052-265-2610
- ・ビームス ジャパン（新宿）
期間：2023年7月13日（木）～8月15日（火）予定
住所：東京都新宿区新宿3-32-6
TEL：03-5368-7300
- ・ビームス ジャパン 渋谷
期間：2023年7月13日（木）～8月15日（火）予定
住所：東京都渋谷区道玄坂1-2-3 東急プラザ 2F
TEL：03-5422-3974
- ・ビームス ジャパン 京都
期間：2022年7月13日（木）～8月15日（火）予定
住所：京都府京都市中京区烏丸通姉小路下ル場之町 586-2
新風館 1F
TEL：075-708-6848
- ・ビームス公式オンラインショップ
期間：2023年5月31日（水）14：00より
商品予約受付開始
URL：https://www.beams.co.jp/tag/230714_BJ_01/

■「大名古屋展 2023」について

名古屋・愛知の知られざる魅力を、地元の人気者同士と BEAMS JAPAN のコラボレーションでつなげて盛り上げる「大名古屋展」。4回目となる今回は、三河の一大名から天下人となって江戸幕府を開き、約260年も続く平和をもたらした徳川家康の功績に注目しました。BEAMS JAPAN としての付加価値をつけることで、家康のように多くの人から支持され、長く愛されるようなロングセラー商品の創出も狙います。「大名古屋展」を通じて、あらゆる企業・人々が交流し、時流にも乗った話題作りと地元におけるシビックプライドの醸成を目指します。

※「大名古屋展 2023」ニュースページ：<https://www.beams.co.jp/news/3494/>

■名古屋グランパス主催「鯨の大祭典」について（「大名古屋展 2023」連動イベント）

「鯨の大祭典」とは、ホームタウンである名古屋市、豊田市、みよし市をはじめとする愛知県内各地と連携し、名古屋グランパスが主催する「スタジアムで街で、クラブと地域がひとつになる」大祭典です。2019年に初開催し、4回目となる今年も記念ユニフォームを BEAMS JAPAN がデザイン制作。「鯨の大祭典」の対象試合で選手が着用し、スタジアムにご来場いただいた皆さまにプレゼントする予定です。

今年は、「鯨の大祭典」の開幕を飾る8月5日（土）アルビレックス新潟戦を、28年ぶりに国立競技場にてホームゲームとして開催することとなりました。ホームタウンである名古屋市、豊田市、みよし市をはじめとする愛知県内各地との連携はもちろん、クラブの歴史を彩るタイトルを獲得してきた国立競技場でホ

ームゲームを開催することで、愛知県・名古屋グランパスの魅力をより広く届けたい、そんな思いから開催します。



<コラボレーション概要>

- ・「鯨の大祭典」開催期間：8月5日（土）～9月3日（日）
- ・記念ユニフォーム着用試合：
 - 8月5日（土）第22節 アルビレックス新潟戦 19:00 キックオフ@国立競技場
 - 8月13日（日）第23節 鹿島アントラーズ戦 18:00 キックオフ @豊田スタジアム
 - 9月2日（土）または3日（日）第26節 横浜FC戦 ※時間未定 @豊田スタジアム
- ・「鯨の大祭典」ユニフォームデザイン：

株式会社ビームス デザイナー 水尾旅人コメント

徳川家康の様々な資料からインスピレーションを得て、戦国時代の武士にとって、身を守る道具としてだけでなく、精神的な「強さや信念」を映し出すパートナーとも言える甲冑をデザイン。甲冑の小札（こざね）をグラフィックに落とし込み、甲冑のイメージをよりリアルに表現。小札のつなぎ目には「V(Victory=勝利)」をモチーフにしたデザインを用い、常に勝利を意識するチームの一体感を表しています。

■BEAMS JAPAN について

2016年にスタートした、BEAMSが日本の良さや面白さを世界へ発信する事業。日本の技術が光るプロダクト、伝統に裏付けされた各地の名品、モダンカルチャーやアートに加え、こだわりの日本ブランドやオリジナルウエアなどファッションアイテムも集積し、日本のモノやコトの魅力を国内外に発信しています。これまでに兵庫県神戸市、大分県別府市、愛知県名古屋市、福島県などの地方自治体や、異業種の企業ともコラボレーションを行い、店頭イベントに加えて商品開発やガイドブックの発行など、数多くのプロジェクトに取り組んでいます。

2023年5月現在、BEAMS JAPANは新宿、渋谷、京都、出雲、日光で計5店舗を営業しています。

※公式サイト：https://www.beams.co.jp/special/beams_japan/

■企画・プロデュース 株式会社ビームスクリエイティブ

株式会社ビームスクリエイティブは、ビームスの商品開発やプロモーション、店舗デザイン、コンテンツ作成などのすべてを担うグループ会社です。そして、これらの豊富なリソースでこれまで多くの企業・自治体

などに課題解決の支援を行っています。実績や、企画・プロデュースについての問い合わせは、法人向けサイト「BEAMS BUSINESS PRODUCE」をご覧ください。

※公式サイト：<https://www.beams.co.jp/beamsbusinessproduce/>